

ひょうご講座

一般コース

リカレントコース

令和5年9月開講

防災・復興

データサイエンス

地域・社会

広がる
「学び」の
ステージ

国際理研

AI活用実習

お問い合わせ (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 TEL.078・262・5713 FAX.078・262・5122

webで確認 ひょうご講座

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

ひょうご講座2023

目的

【一般コース】

21世紀文明を切り拓く高度な研究成果や専門的知識を学ぼうとする県民の学習ニーズに応えるため、(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構のネットワークを活用し、テーマ性を明確にした大学教養レベルの連続講座を開講します。

【リカレントコース】

AIやICTが急速に進化し社会が大きく変容する中で、現役の社会人等の専門的な学び直しの機会を設けることにより、キャリアアップや起業・転職に向けたセカンドキャリア構築の一助とすることが求められています。こうしたなか、新たな時代に求められるデータ処理やAI活用技術などを習得するための入門講座を開講します。

分野

【一般コース】

- ◇ 防 災 ・ 復 興：次なる巨大災害に備える
- ◇ 社 会 ・ 地 域：縮小する社会から持続可能な社会へ
- ◇ 国 際 理 解：分断と多様性の世界と日本

【リカレントコース】

- ◇ データサイエンス：ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく
- ◇ A I 活 用 実 習：AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ

ひょうご講座2023 一般コース・リカレントコース 講義カレンダー

9月	一般コース			リカレントコース		10月	一般コース			リカレントコース		11月	一般コース			リカレントコース		12月	一般コース			リカレントコース	
	防災	社会	国際	データ	AI		防災	社会	国際	データ	AI		防災	社会	国際	データ	AI		防災	社会	国際	データ	AI
1 金			①			1 日					1 水					1 金			⑧				
2 土						2 月	④				2 木				④	2 土							
3 日						3 火			④		3 金					3 日							
4 月	①					4 水					4 土					4 月	⑨						
5 火						5 木					5 日					5 火			⑩				
6 水						6 金		⑤			6 月				⑥	6 水		⑨					
7 木						7 土					7 火			⑥	7 木								
8 金			②			8 日					8 水	⑥			⑤	8 金		⑨					
9 土						9 月					9 木					9 土			⑨				
10 日						10 火			⑤		10 金					10 日							
11 月						11 水		③			11 土					11 月							
12 火				①		12 木				①	12 日					12 火	⑩						
13 水		①				13 金					13 月					13 水		⑩					
14 木						14 土					14 火			⑦	14 木								
15 金	②					15 日					15 水	⑦				15 金		⑩					
16 土						16 月	⑤				16 木			⑦	16 土								
17 日						17 火					17 金					17 日							
18 月						18 水		④			18 土												
19 火				②		19 木				②	19 日												
20 水		②				20 金					20 月	⑦			⑧								
21 木			③			21 土					21 火			⑧									
22 金						22 日					22 水		⑧										
23 土						23 月	⑥				23 木												
24 日						24 火					24 金												
25 月	③					25 水					25 土												
26 火				③		26 木				③	26 日												
27 水						27 金		⑥			27 月	⑧											
28 木			④			28 土					28 火			⑨									
29 金						29 日					29 水												
30 土						30 月					30 木												
						31 火																	

〔凡例〕

- 防災：防災・復興
- 社会：社会・地域
- 国際：国際理解
- データ：データサイエンス
- AI：AI活用実習
- ①：回数

開催時期 令和5年9月初旬～12月中旬

開催時間 平日の18:30～20:00

定員 **【一般コース】**
防災・復興分野40名
社会・地域分野および国際理解分野各50名

【リカレントコース】
データサイエンス分野およびAI活用実習分野各20名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料 15,000円(1分野:10回コース)
但し、AI活用実習分野は7,500円(5回コース)



一般コース

防災・復興 次なる巨大災害に備える

関東大震災から100年となる中、この30年の間にも阪神・淡路大震災や東日本大震災、全国各地での集中豪雨等の多くの自然災害が発生しています。

また南海トラフ地震や首都直下地震などの発生が懸念され、さらに地球規模の気候変動がもたらす自然災害の頻発化、激甚化が指摘されています。

改めて自然災害について学ぶとともに、次に来る巨大災害に対する備えについて、考えていきます。

開催時間 : 18:30～20:00

定員 : 40名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料 : 15,000円

開催日	次なる巨大災害に備える	講師
① 9/ 4(月)	南海トラフ地震とは何かーその備えと対策ー	奥村 与志弘 関西大学社会安全学部 教授
② 9/15(金)	災害時の情報とその伝達ー防災へのICTの活用ー	宇田川 真之 防災科学技術研究所災害過程研究部門 主幹研究員
③ 9/25(月)	近年の気象災害と気候変動の影響	竹見 哲也 京都大学防災研究所 教授
④ 10/ 2(月)	災害時の人間の心理を考える	木村 玲欧 兵庫県立大学環境人間学部・大学院環境人間学研究科 教授
⑤ 10/16(月)	地域における避難行動要支援者支援	阪本 真由美 兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 教授
⑥ 10/23(月)	シミュレーションを活用した減災対策	大石 哲 神戸大学都市安全研究センター 教授
⑦ 11/20(月)	巨大災害における防災・減災を考える	室崎 益輝 神戸大学 名誉教授・兵庫県立大学 名誉教授
⑧ 11/27(月)	巨大災害におけるくらしの再建	越山 健治 関西大学社会安全学部 教授
⑨ 12/ 4(月)	巨大災害からの避難行動を考える	廣井 悠 東京大学先端科学技術研究センター 教授
⑩ 12/12(火)	南海トラフ地震による経済への影響	井上 寛康 兵庫県立大学大学院情報科学研究科 教授

社会・地域 縮小する社会から持続可能な社会へ

バブル崩壊以降、2つの大震災の発生、新型コロナウイルス感染症によるパンデミック、そしてロシアによるウクライナ侵攻等が起こる中、日本社会は急速な少子高齢化の進展による人口減少、さらには経済の長期にわたる低成長や円安の進行などにより、世界の国の中での経済的な地位も低下しつつあります。

このように縮小する日本社会および地域の現状や今後の見通し、持続可能な社会への移行について、幅広く考えます。

開催時間：18:30～20:00

定員：50名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料：15,000円

開催日	縮小する社会から持続可能な社会へ	講師
① 9/13(水)	AIの社会的インパクト	村尾 元 神戸大学大学院国際文化学研究所 教授
② 9/20(水)	世界を変える「日本の知」—地域から世界へ：日本発ナラティブの可能性—	大岩 央 PHP総研プログラム・オフィサー
③ 10/11(水)	ポストコロナの地域金融—地域企業の課題解決—	家森 信善 神戸大学経済経営研究所 教授・同地域共創研究推進センター長
④ 10/18(水)	「人生の後半戦は3段階」(取材から)	楠木 新 元 神戸松蔭女子学院大学 教授
⑤ 11/ 1(水)	地域資源を活かした持続可能な観光	古田 菜穂子 (公社)ひょうご観光本部ツーリズムプロデューサー 兵庫県立大学大学院緑環境景観マネジメント研究科 特任教授
⑥ 11/ 8(水)	人口減少社会の地域活性化を考える～尼崎の事例から	稲村 和美 前 尼崎市長
⑦ 11/15(水)	日本経済の動向と兵庫県経済の現状と展望	竜田 博之 日本銀行 神戸支店長
⑧ 11/22(水)	日本人の働き方を変えるには?—会社のなかの「仕事」社会のなかの「仕事」—	阿部 真大 甲南大学文学部 教授
⑨ 12/ 6(水)	大阪・関西万博の最新動向	西本 敬一 (公社)2025年日本国際博覧会協会 経営企画室上席審議役
⑩ 12/13(水)	経済安全保障と世界経済の分断	村山 裕三 同志社大学 名誉教授

国際理解 分断と多様性の世界と日本

社会全体の必要とともに、個人の自由をも重視する米国を中心とした自由主義体制。一方、政府が判断する国家の必要のため、個人の自由は控えるべきとする中国を中心とした権威主義体制。

激しい米中対立が続く中、ロシアによるウクライナ侵攻などにより、両極化が進むとともに、インドをはじめとするグローバル・サウスの台頭により、世界の多様性も鮮明になってきています。

そうした急速に変化する世界の動きを見ていくとともに、日本の取るべき道についても考えていきます。

開催時間：18:30～20:00

定員：50名

※お申し込み受付は先着順とし、定員になり次第締め切ります。

受講料：15,000円

開催日	分断と多様性の世界と日本	講師
① 9/ 1(金)	世界の情報戦とリスクコミュニケーション	福田 充 日本大学危機管理学部 教授
② 9/ 8(金)	アメリカ政治外交の現状と展望	村田 晁嗣 同志社大学法学部 教授
③ 9/21(木)	日本から見たロシア・ウクライナ戦争	岡部 芳彦 神戸学院大学経済学部 教授
④ 9/28(木)	激動の朝鮮半島情勢と日本の対応	浅羽 祐樹 同志社大学グローバル地域文化学部 教授
⑤ 10/ 6(金)	「グローバル・サウス」とは何か：日本外交の新たな課題	大庭 三枝 神奈川大学法学部 教授
⑥ 10/27(金)	中国の外交・安全保障政策—軍民融合発展戦略の展開—	土屋 貴裕 京都先端科学大学経済経営学部 准教授
⑦ 11/17(金)	世界の中の日本の安全保障—第二次世界大戦後における日本の進路—	五百旗頭 真 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長
⑧ 12/ 1(金)	世界の中の日本の安全保障—冷戦後の激動の中で—	五百旗頭 真 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長
⑨ 12/ 8(金)	ロシア政治外交の行方	中村 逸郎 筑波大学 名誉教授
⑩ 12/15(金)	世界の中の日本の安全保障—ウクライナ危機と世界の行方—	五百旗頭 真 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 理事長

データサイエンス ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく

情報科学技術の目覚ましい進歩は、社会のあらゆる領域に多大な影響を与えています。とりわけ、ビッグデータ、人工知能（AI）などの活用が注目されています。

新型コロナウイルスの感染拡大によりこうした動きがさらに加速された状況の中、社会とデータサイエンスとの関わりやこれらの技術はどのようなものなのか、どのように展開されていくのか、関連諸分野を含めて学びます。

開催時間：18:30～20:00

定員：20名

※お申し込み受付は先着順とし、
定員になり次第締めきります。

受講料：15,000円

開催日	ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく	講師
① 9/12(火)	人工知能技術の今	笹嶋 宗彦 兵庫県立大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
② 9/19(火)	道具としてのAIとの付き合い方	大島 裕明 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
③ 9/26(火)	検索エンジンから社会をみる	山本 岳洋 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
④ 10/ 3(火)	人の動きや行動を分析する機械学習技術	川嶋 宏彰 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
⑤ 10/10(火)	テキスト分析の技術と応用	湯本 高行 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
⑥ 11/ 7(火)	アルゴリズム理論とその応用	宮崎 修一 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授
⑦ 11/14(火)	情報社会を支えるアルゴリズム	玉置 卓 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
⑧ 11/21(火)	小売業分野におけるビッグデータの活用	石橋 健 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 助教
⑨ 11/28(火)	問題解決のためのオペレーションズ・リサーチ	東川 雄哉 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 准教授
⑩ 12/ 5(火)	最適化技術の応用と進展	藤江 哲也 同 大学大学院・情報科学研究科兼 社会情報科学部 教授

AI活用実習 AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ

ビッグデータの普及を背景にAIは急速に進化し、次世代産業などを担う原動力として注目を集めています。

こうしたなか、AI活用で多用されるプログラミング言語Pythonによる機械学習プログラミングに取り組みます。PCを使った実習を通して、実際に手を動かして機械学習プログラムを体験することで、その基礎技術に対する理解を深め、今後の応用につながる実践的な知識や技能を身につけます。

開催時間：18:30～20:00

定員：20名

※お申し込み受付は先着順とし、
定員になり次第締めきります。

受講料：7,500円

開催日	AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ	講師
① 10/12(木)	AI活用とは／Python入門	兵庫県立大学大学院・ 工学研究科 准教授 森本 雅和
② 10/19(木)	Python/Pandasによるデータ分析とMatplotlibによる可視化	
③ 10/26(木)	Python/Scikit-Learnによる機械学習入門	
④ 11/ 2(木)	Python/TensorFlowによるDeepLearning入門	
⑤ 11/ 9(木)	Python/TensorFlowによるDeepLearning応用	

※受講にあたり、各自でWindowsノートPCを用意してください(全5回出席が必要です)。

※Python開発環境の準備について、事前に手順書を配布しますので、各自でインストールをお願いします。

※Macノートでの受講も可能ですが、その場合は必ず事前に準備の問い合わせ願います(森本先生と相談します)。

お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2023」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになったうえで、お申し込みください。

申込方法

〈FAX・郵送による申込の場合〉

ご希望の分野を選択し、次のページの「受講申込書」に必要事項を記載してください。

FAX 078-262-5122

郵送先 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課

〈インターネットによる申込の場合〉

下記ホームページから、お申し込みください。

ひょうご講座URL <http://www.hyogo-al.jp/kouza/>



締め切り

締切日：8月21日(月)必着

但し、「AI活用実習分野」は9月29日(金)必着

先着順で受け付け、

定員になり次第締め切ります。

受講料のお支払いについて

■ 申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください(振込手数料は、受講者の負担でお願いします)。現金持参による受取はできませんのでご注意ください。

■ 受講料は必ず前払いしていただきます。ご入金後に連絡はいたしません。

■ 入金をもって、正式な申込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。受講当日は、この「受講者証」をお持ちください。

■ 受講料振込後に万が一キャンセルされる場合、お申込の締切日である8月21日(月)まで(「AI活用実習分野」は9月29日(金))に限り、ご指定の口座に返金いたします。なお、その場合の振込手数料は、受講者の負担とさせていただきます。

(締切日以降のキャンセルについては、返金できません。あらかじめご了承ください)。

その他

■ 台風等や講師の都合により休講またはオンライン講義となる場合や、担当講師・テーマ等を変更する場合があります。なお、休講の場合は代替日を設けます。こうした場合には、ひょうご講座ホームページに掲載するほか、E-mailまたはFAXにより連絡しますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課 ひょうご講座担当

平日 9時~12時、13時~17時

☎ 078-262-5713

ひょうご講座2023受講申込書

【FAX送信先：078-262-5122】

ふりがな				性別	年齢 (いずれかを○で囲んでください)			
氏名				男・女	10代	20代	30代	40代
					50代	60代	70代	80代以上
連絡先	〒	—					<input type="checkbox"/> ご自宅	<input type="checkbox"/> 勤務先
電話	—	—	FAX	—	—			
E-mail	@							
	<input type="checkbox"/> 急な連絡は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよければ <input checked="" type="checkbox"/> をお願いします。)							

※各欄は、楷書ではっきりとご記入ください。

希望される申込欄にを入れてください。

※ご希望の分野にを入れる前に、十分ご確認ください。

申込み	一般コース分野名	受講料
<input type="checkbox"/>	防災・復興分野：次なる巨大災害に備える	15,000円
<input type="checkbox"/>	社会・地域分野：縮小する社会から持続可能な社会へ	15,000円
<input type="checkbox"/>	国際理解分野：分断と多様性の世界と日本	15,000円

申込み	リカレントコース分野名	受講料
<input type="checkbox"/>	データサイエンス分野：ビッグデータ、AIとその周辺を読みとく	15,000円
<input type="checkbox"/>	AI活用実習分野：AI活用のための基礎技術とその応用を学ぶ	7,500円

恐れ入りますが、参考までに以下の項目にご回答ください(該当項目にを入れてください。)

職種	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 研究員 <input type="checkbox"/> 団体職員(NPO除く) <input type="checkbox"/> NPO職員 <input type="checkbox"/> 学生 <input type="checkbox"/> 自営業・自由業 <input type="checkbox"/> パート・アルバイト <input type="checkbox"/> 無職 <input type="checkbox"/> その他()
受講経験	<input type="checkbox"/> 以前、ひょうご講座を受講したことがある <input type="checkbox"/> 以前、21世紀文明研究セミナー(平成28年度まで実施)を受講したことがある
この情報は、どこで入手されましたか？	
<input type="checkbox"/> 主催者からのダイレクトメール <input type="checkbox"/> 県・市町の施設〔 〕 <input type="checkbox"/> 生涯学習施設(シニアカレッジ等)〔 〕 <input type="checkbox"/> 友人の紹介 <input type="checkbox"/> 参加したイベントで〔 〕 <input type="checkbox"/> その他〔 〕	

ご協力ありがとうございました。

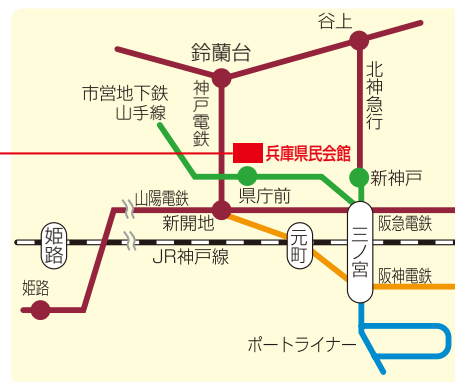
※本申込書に記載された個人情報は、当講座に関する連絡のほか、当機構が主催・後援等を行う事業などのご案内のため使用させていただきます。



ひょうご講座2023 開催場所

兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- 神戸市営地下鉄・山手線「県庁前」駅下車、東出口1から東へすぐ
- JR・阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

お申し込み・お問い合わせ先

(公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構・交流推進課 ひょうご講座担当

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター 東館6階

TEL:078-262-5713 FAX:078-262-5122

E-mail: kouza@hyogo-al.jp

Webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>